

システム拡張による CO₂ 分離・回収型 IGCC 付加価値向上技術開発
燃料等化成品の選定に係る調査業務委託

委託仕様書

2025年7月

大崎クールジェン株式会社

1. 一般事項

本仕様書は、大崎クールジェン株式会社（以下「発注者」という）が、受託者に発注する「システム拡張による CO₂ 分離・回収型 IGCC 付加価値向上技術開発 燃料等化成品の選定に係る調査業務委託」に係る仕様を規定するものである。

2. 目的および概要

システム拡張による CO₂ 分離・回収型 IGCC 付加価値向上技術開発の「燃料等化成品の選定」を実施するにあたり必要な情報を入手することを目的とする。

4. 委託期間

自 2025年 8月18日（月）
至 2025年 10月31日（金）

5. 業務の実施方法と取扱

受託者は、業務の実施に当たって発注者と緊密に協議を行って業務を実施しなければならない。尚、実施内容の詳細等については、別紙1「業務仕様」に示す通りとし、受託者は契約後速やかに各種試験遂行の具体的方法等を記載した実施計画書を発注者に提出する。

6. 使用機材等

本委託業務に必要な機材および消耗品他については基本、受託者が用意するものとする。

7. 検収条件

業務報告書並びに業務完了報告書および検査申請書（兼）請求書の検査合格をもって検収とする。

8. 提出書類

書類名	提出時期	提出部数	備考
業務実施責任者届	契約後速やかに	1部	
実施計画書	契約後速やかに	1部	
業務報告書	2025年10月31日迄	1部	速報版を提出 期限：9月12日
業務完了報告書 及び 検査申請書（兼） 請求書	2025年10月31日迄	1部	
その他	必要の都度	必要部数	

9. その他

本仕様書に関して疑義が生じた場合、発注者、受託者の両者にて協議することとする。

10. 添付資料

別紙1「業務仕様」

以 上

業 務 仕 様

本業務仕様は、大崎クールジェン株式会社（以下「発注者」という）が、受託者に発注する「システム拡張によるCO₂分離・回収型IGCC付加価値向上技術開発 燃料等化成品の選定に係る調査業務委託」に係る業務仕様を定めたものである。

1. 業務内容

当社が表 1 で指定する燃料等化成品に関し、表 2 に示す項目について調査を実施する。また、表 3 に示す新市場の今後の見通しについても調査を実施する。なお、調査は国や業界団体等が公表している最新の文献に基づき整理するとともに、該当する文献がない場合は、ヒアリングや合理的な仮定に基づき、受注者が推論した結果を示すこと。なお、業務の実施は、安全、環境に関する諸法規及び当社が定める事項に基づき、実施すること。

表 1 燃料等化成品

No.	項目
①	CH ₄ （メタン）
②	CH ₃ OH（メタノール）
③	HCOOH（ギ酸）

表 2 燃料等化成品(表 1)に関する調査項目

No.	項目
①	国内需要（CN 化目標） ○調査内容 ・ 2020, 2030, 2050 年の国内需要予想。 ・ 2020, 2030, 2050 年における各化成品の CN 化目標値。
②	市場規模 ○調査内容 ・ 2020, 2030, 2050 年における非 CN 化製品価格/CN 化製品価格、売上額総額
③	用途 ○調査内容 ・ 各化成品の用途。

表 3 新市場の今後の見通しについての調査項目

No.	項目
①	持続可能な航空燃料 SAF 市場について (国内需要量、価格予測) (2030、2050 年断面)
②	メタノールからオレフィン系炭化水素を合成(MTO)する市場について (国内需要量、価格予測) (2030、2050 年断面)
③	海運メタノール市場について (国内需要量、価格予測) (2030、2050 年断面)

2. 報告会の実施、報告書の作成および提出

中間及び最終報告会を実施すること（形式は自由）。受託者は調査結果を取り纏め、報告書を提出すること。

以 上